



チー ム 下 山

身延町立下山小学校
Tel 0556-62-5107
Fax 0556-62-5388

下山小の合い言葉 あいさつ いのち うんどう えがお おもいやり

1学期に環境委員会がプランタにたくさんの花を植えました。おかげさまできれいな花が今でも咲いています。もちろん、水やりをしたり、肥料をあげたりすることも必要です。夏休みや、土曜、日曜は、職員が水やりをしました。植物を愛する心をもった人たちのおかげです。ハイビスカス、ニチニチソウ、ジニア、ガザニア、ペンタス、ベコニア、マリーゴールド、オリヅルラン等々が元気に咲いています。右の写真は環境委員会が当番を決めて、毎日水やりをしている様子です。植物たちも大いに喜んでいることでしょう。時々雨上がりに水やりをしている人もいますが、責任感からでしょうね。気持ちはよくわかります。



早朝、花への水やりの様子(環境委員会)



運 動 会 特 集



まずは、計画を立て共有：PDCA サイクル



赤黄白青、それぞれの目標を設定



下山小学校の第4回秋季大運動会を予定どおり開催することができました。「さあ今だ！心にともせ 団結の火を！」このスローガンのもと、6年生を中心に各色が目標を設定し練習が始まりました。当日

その成果を、会場の皆さんに伝えることができるよう、暑さの残る中、一生懸命練習してきました。

一生懸命頑張った結果・・・



オリンピックで金メダルをとるのもキセキに近いですが、同点優勝2チーム、同点準優勝2チーム、つまり4チームとも表彰できたのも、まさに奇跡です。長年、運動会に携わってきましたが、このような結果になったの



は初めてです。私たちが子どもの頃によく使われていた言い方をすれば、「お天道様もみんなの日頃の頑張りを見ているんだよ。」と言えそうです。

成功体験の積み重ねと周囲の人の励ましが自己肯定感の醸成に繋がります。特に成長過程にある保幼小中高時代の子どもたちにとって、生きる上での大切なポイントだと思います。今回の運動会での体験は、児童にとって、まさに自己肯定感の向上に繋がることができたのではないのでしょうか。



運動会終了後の成果と評価
9/26当日、赤組の反省会の様子

最後になりましたが、代表でお越し頂いた来賓の皆様、保護者の皆様、最後までお残り頂き、温かい拍手とご声援をありがとうございました。皆様のおかげで会場は大いに盛り上がることができました。改めまして御礼申し上げます。

※ PDCAサイクルとは： Plan：企画立案 → Do：実践 → Check：成果・結果評価 → Action：改善策実施 と使われていますが、これに R（Research：実態調査・診断）を加えた RPDC A を基本サイクルとして毎日の学習を進めています。



感謝の合掌！



※テントの片付けには、役職の有無を問わず、多くの保護者の皆様にご協力頂きました。テントの数が例年よりも（2倍近く）多かったのですが、片付ける時間は反比例（短時間）で終わることができました。



校庭東側にある倉庫とその中の様子

しかも、とてもきれいに棚に収納されていたのには驚きました。そのスピーディーさと協力してくださる様子、「保護者の皆様あっての子どもたちなんだな。」と痛感いたしました。それと同時に、感謝の気持ちで胸が熱くなりました。

金曜集会で「こころ」の話全校児童にしました。

10/2 金曜集会にて！

植物の中で一番大切な部分はどこでしょう。勿論、全部大切ですが・・・その中で一番大切なところですか。

①葉 ②幹 ③根・・・答えは、③根です。例えば葉っぱを食べられたり、むしられたりすることがありますが、植物はそれが原因で枯れることはほとんどありません。幹が折れても植物は枯れることはほとんどありません。しかし、根っこが折れたりむしられたりすると、植物はほとんど枯れてしまいます。根がないと多くの植物は生きていくことができません。ですから、植物で一番大切なところは、根っこであるといえますね。



次にもう一つ問題です。植物はどこで季節を感じているのでしょうか。

①葉 ②幹 ③根・・・正解は③番です。植物は、根っこで季節の変化を一番感じていると考えられているそうです。葉や幹でも、日光を感じたり風の影響を受けたりしますが、温度の変化は、土の温度変化が植物に一番影響が大きいようです。これらのことを考えると、植物にとって根っこというのは、とても大切なものであることがわかります。その大切な根っこは、土の中であって見えません。一番大切なところは、見えないのです。人間も同じです。外見も大切ですが、最も大切なのは「こころ」です。見えないけれども一番大切なやさしい「こころ」を、みなさん、お互いに大切にしていましょ。

下山小の合い言葉「あいうえお」の「お（思いやり）」のお話をさせていただきました。102名の児童の話聞く態度、大変立派でした。あとはPDCAの「D（実践）」することを願っています。

私は、「幸せだから笑顔になるのはもちろんのこと、笑顔でいるから幸せになる。」そう思いながら日々生活しています。「あいうえお」の「え（笑顔）」が「実践」できるよう取り組んでいます。しかし、まだまだ修行の身です。